

3.5. 交通安全

3.5.1. 自転車事故

(1) 自転車事故件数の推移

○市内の自転車事故件数は減少傾向にあるものの、人口 10 万人当たりの事故発生件数は、周辺自治体や静岡県平均と比べると自転車通行空間の整備着手後も高い傾向にある。

○この要因としては、市内の自転車分担率が高いことに加え、他市町からの通勤・通学者数による自転車利用も多いことが考えられる。

○整備着手後の事故件数は減少傾向にあることから、自転車通行空間の整備により、一定の効果が発揮されているものと思われる。



図 3-35 市内の自転車事故件数の推移

資料：交通事故統計（静岡県警察本部）

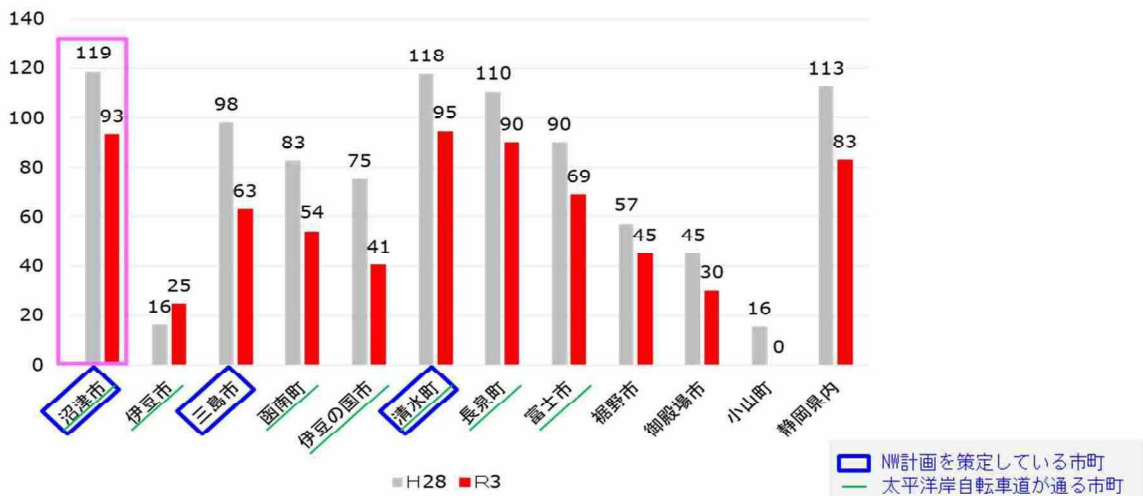


図 3-36 他都市との人口 10 万人あたり自転車事故件数（平成 28 年、令和 3 年）の比較

資料：交通事故統計（静岡県警察本部）

(2) 自転車事故の時間帯別発生件数・年齢別の負傷者数

○市内及び清水町で発生する自転車関連事故は、時間帯別では朝の通勤通学時間帯（8-10時）及び夕方の帰宅時間帯（16-18時）に集中している。
 ○負傷者数の年齢別では、自転車利用者の多い高校生が特に多い。
 ○自転車通行空間の整備着手後の事故件数は、減少傾向にあるが以前として高校生の負傷数が多い。

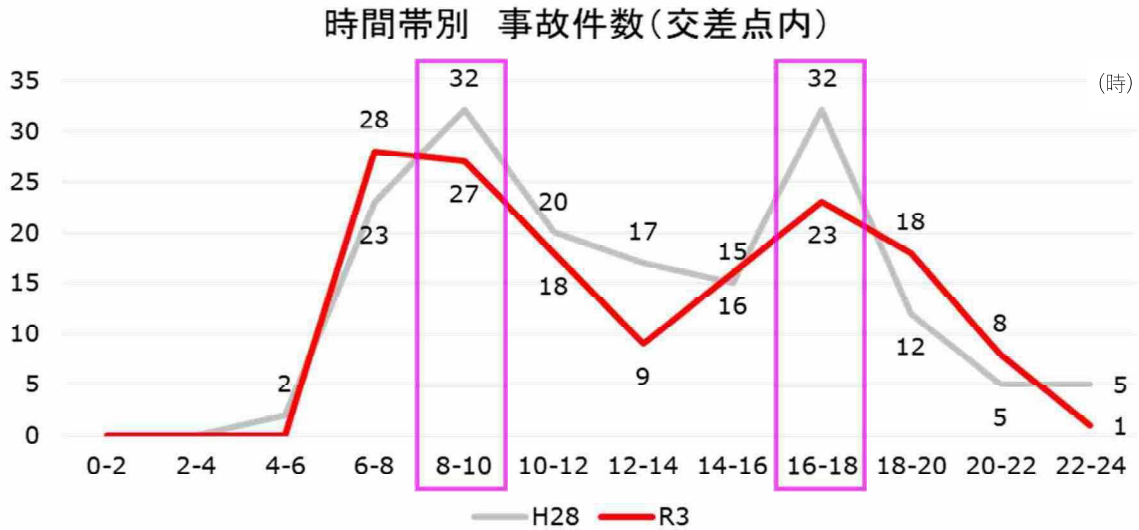


図 3-37 自転車事故の時間帯別発生件数（平成 28 年、令和 3 年）

※沼津署管内（沼津市・清水町内）の事故件数 出典：静岡県警資料

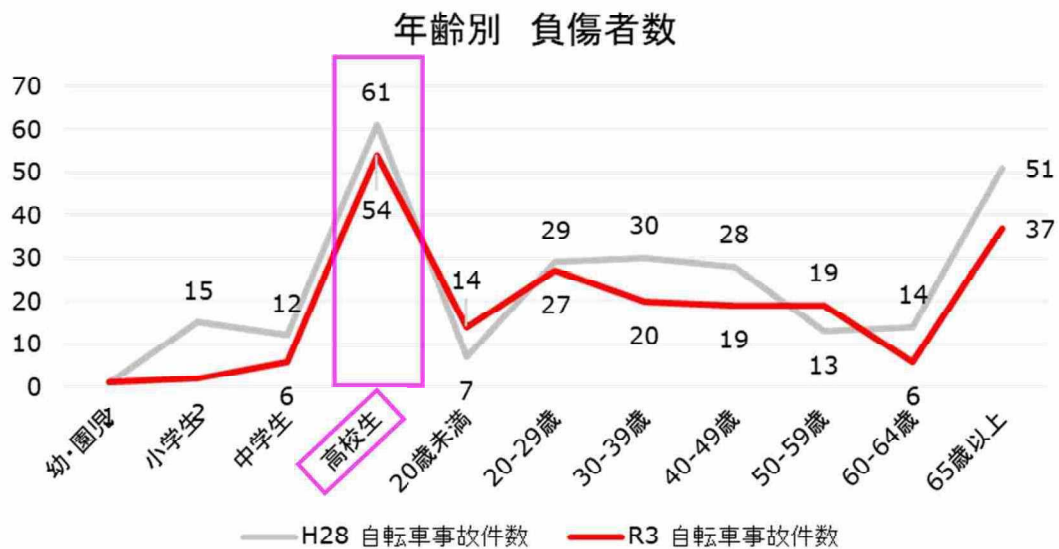


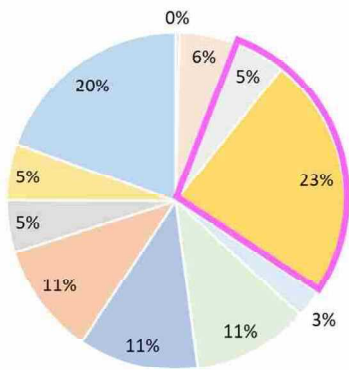
図 3-38 自転車事故による年齢別負傷者数（平成 28 年、令和 3 年）

※沼津署管内（沼津市・清水町内）の事故件数 資料：静岡県警資料

(3) 県全体との年齢別負傷者内訳の比較

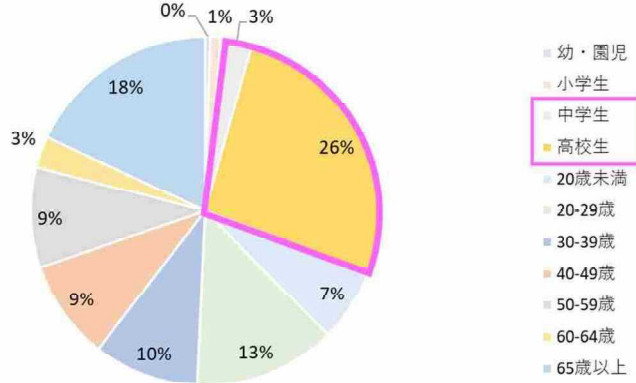
〇市内及び清水町における年齢別負傷者内訳を県全体と比較すると、16～19歳の占める割合が高いことはなく、全年齢層に渡って分散している傾向にある。

【平成28年】



全 261 人

【令和3年】

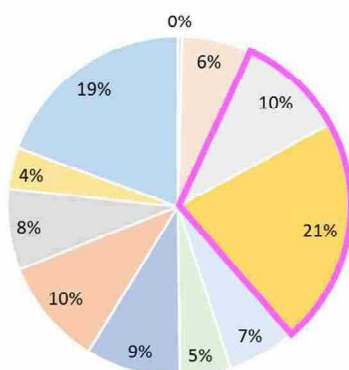


全 205 人

図 3-39 沼津市・清水町内の自転車関連事故による負傷者の内訳（平成28年、令和3年）

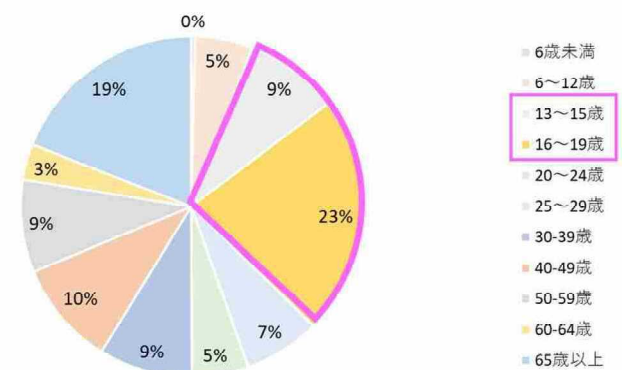
資料：静岡県警 ※沼津署管内（沼津市・清水町内）の事故件数

【平成28年】



全 4,075 人

【令和3年】



全 2,934 人

図 3-40 静岡県の自転車関連事故による負傷者の内訳（平成28年、令和3年）

資料：静岡県警資料

(4) 自転車事故の種類

〇市内及び清水町で発生した自転車事故の種類は、自転車通行空間の整備着手後も依然として出会い頭の事故が多い。

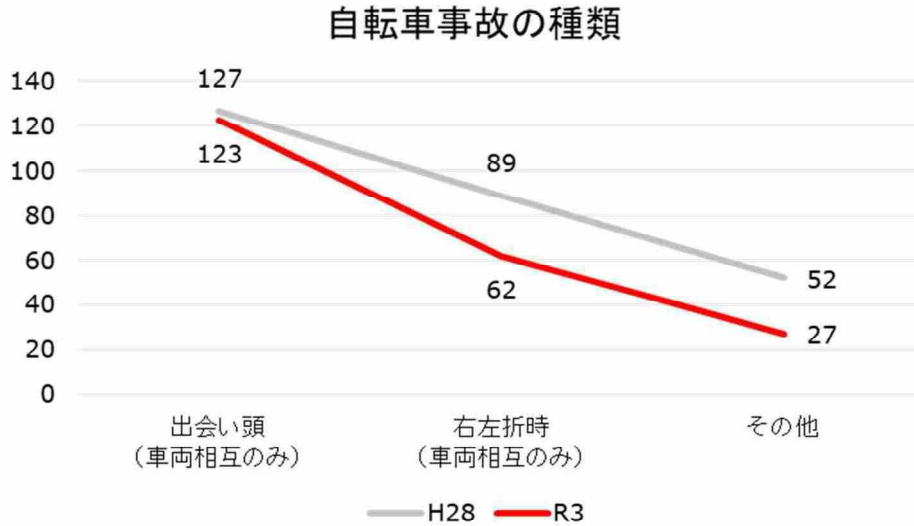


図 3-41 自転車事故類型別の内訳（平成 28 年、令和 3 年）

資料：静岡県警 ※沼津署管内（沼津市・清水町内）の事故件数

1) 【参考】自転車の通行位置による出会い頭事故の危険性について

〇国の資料では、車道の逆走及び歩道の民地側通行は、出会い頭事故の危険性が高いことが示されている。

〇自転車の車道上の順走及び、歩道の場合は車道側通行を促進することで、出会い頭事故の抑制が期待される。

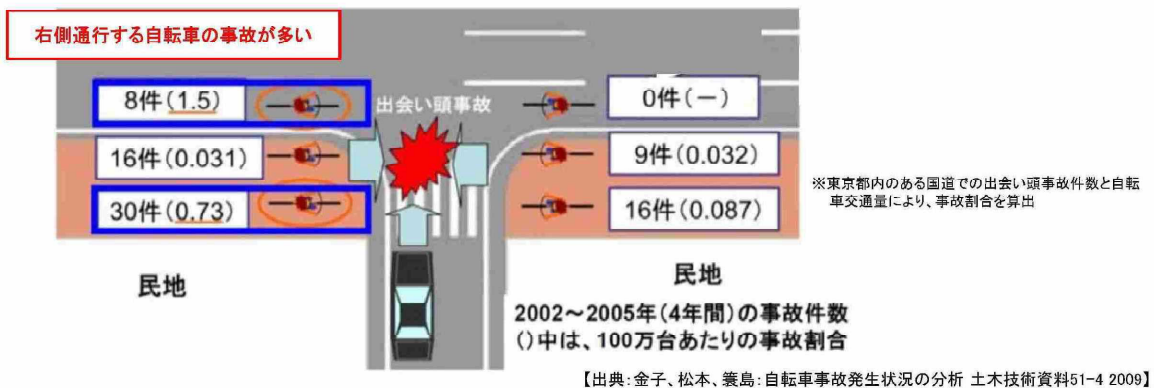


図 3-42 自転車の通行位置による出会い頭事故の危険性

出典：国土交通省 第3回安全で快適な自転車利用環境創出の促進に関する検討委員会資料（平成 27 年 6 月）


(5) 市内の自転車事故発生箇所

○市内で発生している自転車事故は、自転車通行空間の整備着手後も沼津駅周辺の市街地に集中している。

○沼津駅周辺の整備済み箇所において、自転車事故の件数が減少傾向にある。

【平成28年】

【令和3年】

事故発生箇所 



【整備状況】
 整備済 
 未整備 

図 3-43 市内の自転車関連事故発生状況

出典：静岡県警事故発生MAP（平成28年、令和3年の自転車事故を対象）

3.5.2. ヒヤリハット箇所

○高校生が自転車利用において危険だと感じる箇所（ヒヤリハット）は、国道414号～学園通りの南北路線に多くあがっている。



図 3-44 自転車利用におけるヒヤリハット箇所

資料：高校生へのアンケート調査結果（平成29年8月）

(参考) 現況での自転車通行環境整備：路面表示

1) 自転車道



2) 自転車専用通行帯



3) 車道混在



4) 自転車歩行者道

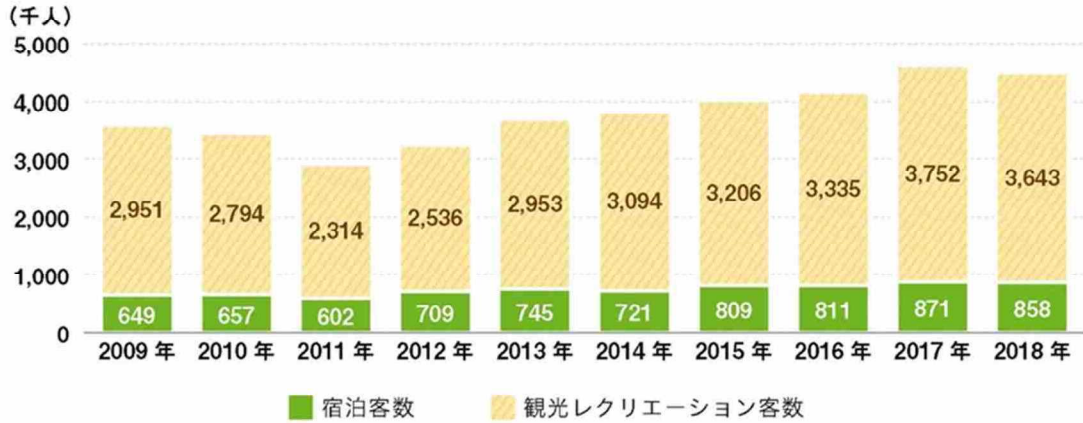


3.6. 観光

3.6.1. 観光交流客数

○沼津市の観光交流客数は、東日本大震災（2011年）の影響で落ち込んだが、その後は回復傾向にあり、2018年は約450万人が本市を訪れている。

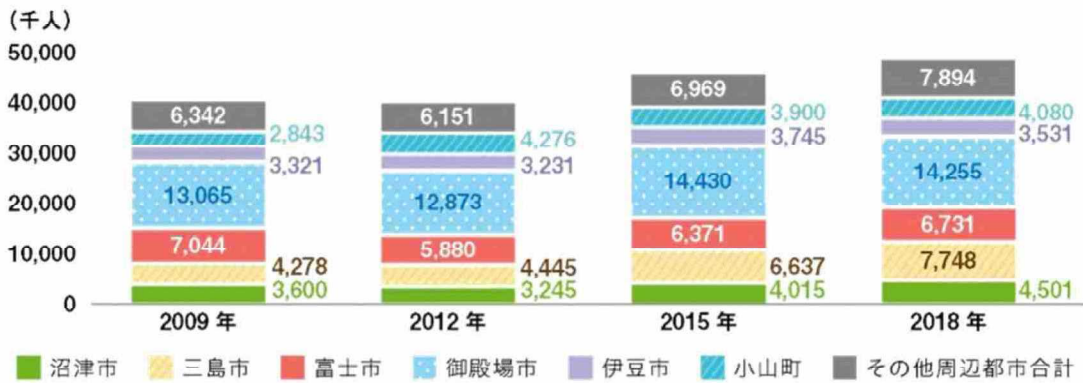
○沼津市及び周辺地域の観光交流客数は、本市のみならず周辺市町においても、増加傾向にある。



資料：静岡県観光交流の動向

図 3-45 沼津市の観光交流客数の推移

出典：第5次沼津市総合計画



※観光交流客数は観光レクリエーション客数及び宿泊客数の合計
 ※その他周辺都市合計は裾野市、伊豆の国市、函南町、清水町、長泉町の合計
 資料：静岡県観光交流の動向

図 3-46 沼津市及び周辺地域の観光交流客数の推移

出典：第5次沼津市総合計画

3.6.2. シェアサイクルの設置状況（ハレノヒサイクル））

- 日常・観光に気軽に使えるツールとして、沼津市と近隣三市三町（三島市・裾野市・伊豆市・清水町・函南町・長泉町）に展開している電動アシスト付き自転車のシェアリングサービス。
- 沼津市内においては、沼津駅を中心に 14 か所設置されている。

図 3-47 シェアサイクル（ハレノヒサイクル）の概要

シェアサイクル（ハレノヒサイクル）について

使用料金

15分あたり：100円
12時間あたり：1,500円

※PayPay等のキャッシュレス決済にて料金の支払いが可能です。

▶ [シェアサイクルの使用方法等の詳細はこちら（外部リンク）](#)



サイクルポート場所について

沼津駅を中心に14箇所設置しており、設置場所は下記の図のとおりです。

※令和5年3月に3箇所ポートを新設しました。新設したポートは赤字にて記載のとおりです。



- ららぽーと沼津
- 東都大学沼津キャンパス **（新設）**
- 沼津駅北口駐輪場
- プラサヴェルデ
- 大手町自転車駐輪場
- 沼津グランドホテル
- 雄大フェスタ北側
- 中央公園 **（新設）**
- 沼津リバーサイドホテル
- 甲羅本店八咫園
- 甲羅本店八咫園
- 沼津市役所 **（新設）**
- 沼津港（新鮮館前）
- 沼津御用邸記念公園
- 炭島マリンパーク

▶ [市外サイクルポート場所の詳細はこちら（外部リンク）](#)

シェアサイクル活用推進に関する協定の締結について

速やかな自動車への依存を低減するとともに、市民の暮らしの質の向上や観光客の移動のしやすさを高め、エリア価値の向上に寄与させるツールとし、本市は新たな都市交通システムとしてのシェアサイクルの活用を推進しています。
令和4年4月1日付けで沼津市と加和太建設株式会社（三島市）、OpenStreet株式会社（東京）の三者間にシェアサイクルの活用推進に関する協定を締結しました。

SERVICE
ハレノヒサイクルのサービス

いつでも どこでも 気軽に使える

三島・沼津を中心とした静岡県全域に、新しい交通手段の登場です。ハレノヒサイクルは、通常のスマートフォンがあれば、電動アシスト自転車がお手元で使えます。どこでも借りて、どこでも返すのが特徴です。

スマホでかんたんにいつでも、気軽に利用できます。

※詳細はご利用ガイドをご覧ください。

02

01

02

どこでも借りて、どこでも返せる。

HELLO CYCLINGは、沼津市と加和太建設株式会社、OpenStreet株式会社と協定を締結しています。

出典：沼津市HP、ハレノヒサイクルHP

3.6.3. サイクリングコース

○沼津港周辺や狩野川周辺でサイクリングのモデルコースを設定している。



図 3-48 沼津港周辺サイクリングコース

出典：沼津市資料（当初計画時）



図 3-49 狩野川周辺サイクリングコース

出典：狩野川流域ツーリズムマップ（当初計画時）

○沼津市・伊豆市・伊豆の国市で構成する「狩野川周辺サイクル事業推進協議会」でレベルに応じた 9 つのコースを設定し、沼津・伊豆エリアにおける魅力あるサイクリングコースを推奨している。

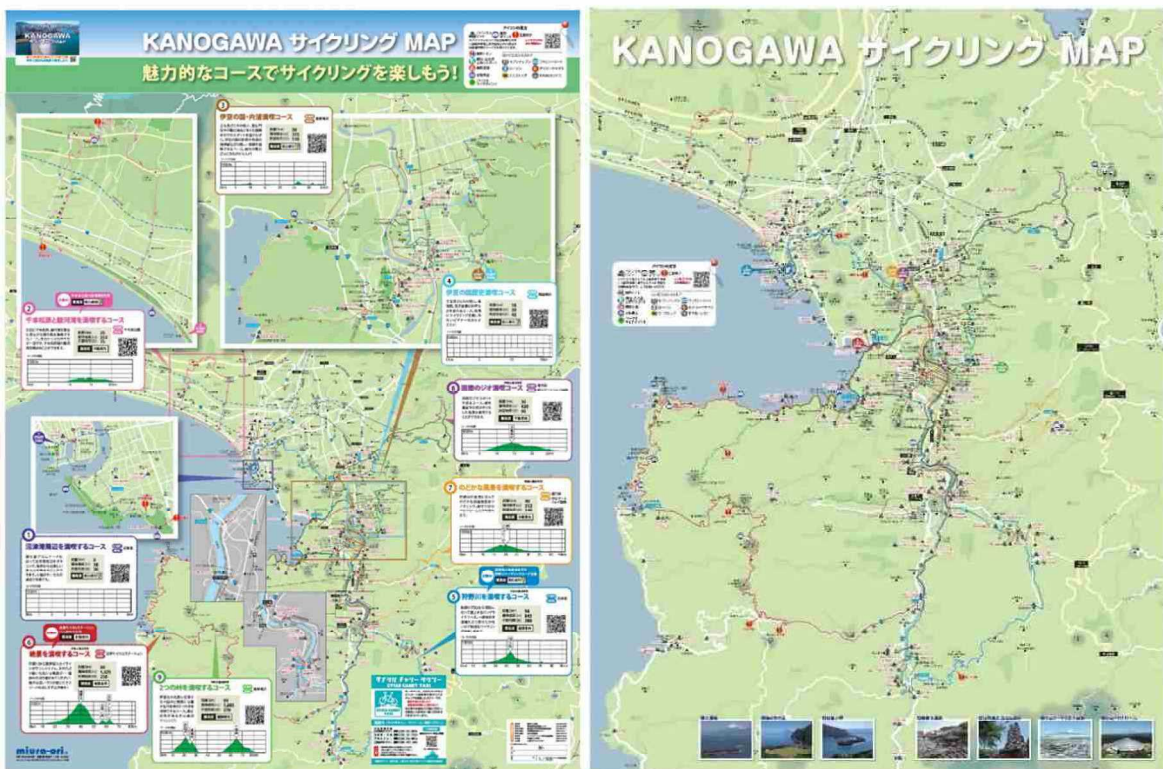


図 3-50 KANOGAWA サイクリング MAP

出典：沼津市HP抜粋

3.6.4. 自転車イベントの取組み

○周辺自治体や官民で連携して、周遊イベントやサイクルツアーなどの多彩なイベントが開催されている。

CYCLE EVENT (サイクルイベント)

| 「レバンテ静岡」の選手と走ろう！！沼津市×富士市連携サイクルツアー

開催期間	令和5年9月16日（土曜日） 8時00分～16時30分
内容	プロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」の選手がガイドを務め、ナショナルサイクルートに指定された太平洋岸自転車道を中心に、両市の観光・地域資源を巡ります！プロ選手と一緒にサイクリングできる特別なイベントです。
コース	【1】沼津市発コース 約70キロメートル「NUMAZUサイクルステーション静岡東」発着 【2】富士市発コース 約70キロメートル「富士市サイクルステーション「ふじクルレ」」発着
定員	各コース 15人
対象	高校生以上で完走する自信のある人
参加料	2,000円（昼食代他）
詳細	▶ イベント詳細・申込フォーム（外部リンク）

| サイクルボール「かのいち」シーズン4スタート！！

開催期間	プレシーズン：令和5年4月29日（土曜日）～令和5年7月31日（月曜日） 本シーズン：令和5年8月1日（火曜日）～令和6年1月31日（水曜日）
内容	サイクリングアプリ「ツール・ド」を使い、日本全国の名だたるコースの完走を目指す周遊イベント「サイクルボール」。いよいよ8月1日から本シーズンがスタートし、「かのいち」では、プレシーズンにはなかったショートコース（約40キロ）が新たに追加！！さらに現在のコースもリニューアルされ、新たな「かのいち」を楽しめます！特にショートコースについては、各地の城跡を巡るコースとなっており、歴史を感じながら走ることが出来ます！また、初心者でも気軽に走りやすいコースとなっていますので、是非参加してみてください！
参加条件	参加料無料 専用アプリ「ツール・ド」のダウンロードが必要です。
詳細	▶ サイクルボールホームページ（外部リンク） ▶ 「かのいち」ホームページ（外部リンク）

| 沼津市制100周年記念サイクリングイベント デジタルサイクルスタンプラリー「ぬまログ100」

開催日	【第1ステージ】令和5年7月1日（土曜日）～8月31日（木曜日） 【第2ステージ】令和5年9月1日（金曜日）～10月31日（火曜日） 【第3ステージ】令和5年11月1日（水曜日）～12月31日（日曜日）
内容	沼津市制100周年を記念したサイクリングイベントを開催！ 市内を自転車移動しながら、地域の観光名所や飲食店、宿泊施設などの「ログスポット」を期間中にどれだけ回れるか競うイベントです。上位入賞者はもちろん、フォトジェニック賞や地域マイスター賞など数多くの賞品が当たります！ 地元グルメの再発見に！自身の健康増進に！ たくさんのご参加をお待ちしています！
参加料	無料
詳細	▶ ぬまログ100（外部リンク） ▶ 「ぬまログ100」チラシ（PDF：6.643KB）

図 3-51 沼津市のサイクリングイベント

出典：沼津市HP抜粋

3.6.5. ナショナルサイクルルート

- 自転車活用推進法に基づき、国に指定されたサイクリングルートである。
- 沼津市内では令和 3 年 5 月に指定された「太平洋岸自転車道」と、今後の指定に向けて調整中である「富士山 1 周ルート（ふじいち）」がある。

【太平洋岸自転車道】

千葉県銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県の各太平洋岸沿いを走り、和歌山市に至る延長 1,487 kmの自転車道のことです。自転車道沿線は、世界遺産である富士山をはじめ、日本を代表する観光地・景勝地が多数存在するルート。

【富士山 1 周ルート（ふじいち）】

富士山 1 周ルートは、「ふじいち」の愛称で親しまれており、世界文化遺産富士山をぐるっと 1 周する全長 118.5 kmのルートで、雄大な富士山が見せる様々な表情を楽しみながらサイクリングすることができるルート。



図 3-52 ナショナルサイクルルート

出典：太平洋岸自転車道(国土交通省 WEB サイト)、富士山 1 周ルート(静岡県 WEB サイト)

3.7. 自転車通行環境整備状況

自転車通行環境整備率（自転車ネットワーク計画延長あたり整備率）

- 当初計画で設定した令和4年度時点の短期目標50%に対して58.9%の整備がされている。
- 特に、南部エリアにおいては、太平洋岸自転車道を始めとするサイクリングルートに指定されていることもあり、87.2%の整備が短期間でされている。

表 3-5 <目標値と実績値>

評価指標	目標値			使用データ	実績値
	現況(H28)	5年後(R4)	20年後(R19)		R4時点
自転車通行環境整備率 ^{※1} ・自転車ネットワーク計画延長あたり整備率	1%	50%	80%	整備延長集計	58.9%

表 3-6<目標値と実績値（内訳）>

		計画延長	整備延長	整備率
市街地＋南部エリア	短期	77.3km	63.85km	82.6%
	長期	108.4km		58.9%
市街地エリア	短期	38.3km	22.85km	59.7%
	長期	61.4km		37.2%
南部エリア	短期	39km	41km	105.1%
	長期	47km		87.2%

整備状況【市街地エリア】

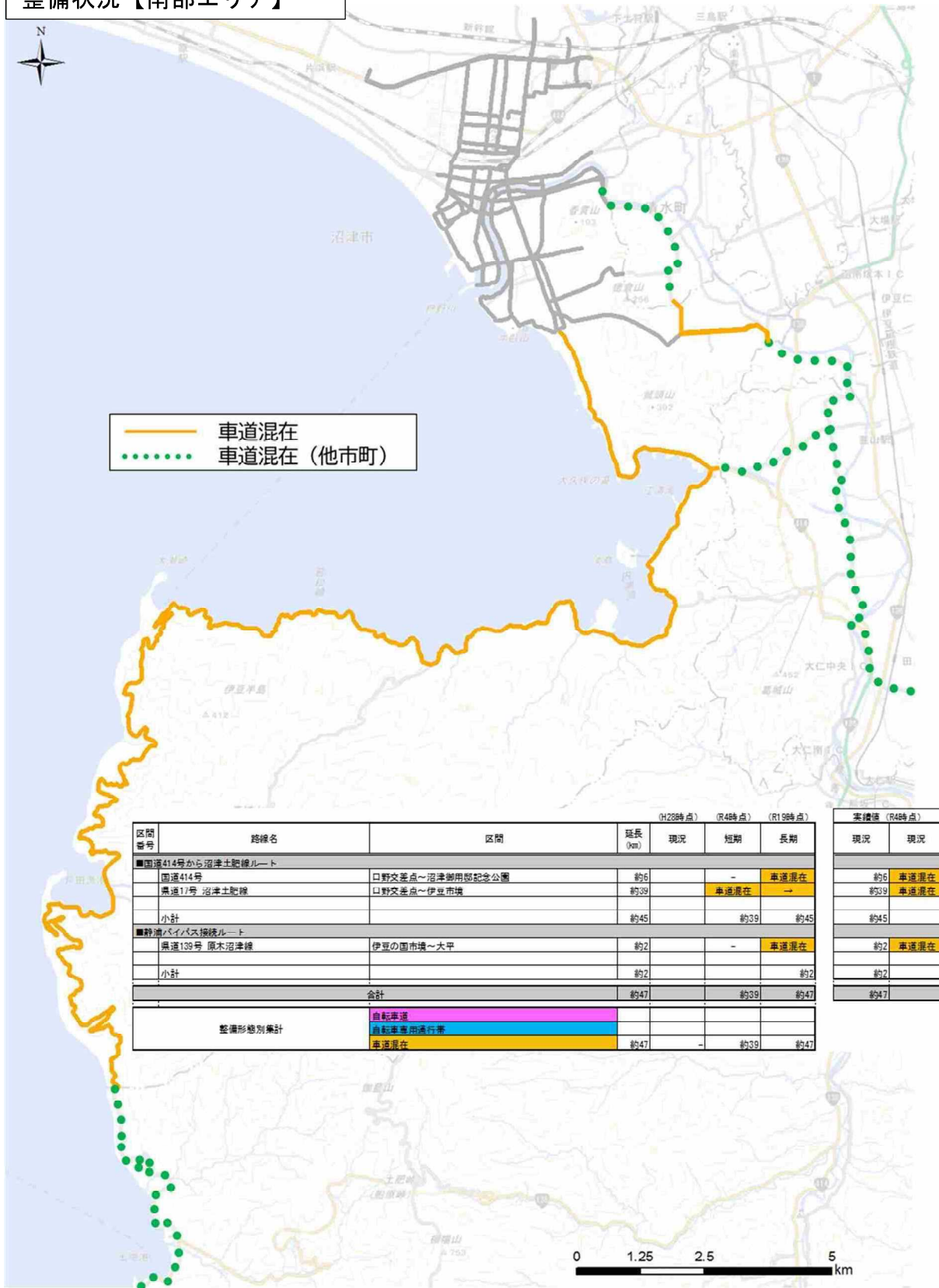


図 3-53 自転車ネットワーク整備状況 (市街地)

区間番号	路線名	区間	延長(km)	車道幅員(m)	道路幅員(m)	(H28時点)		(R4時点)		(R19時点)		実績値 (R4時点)		
						現況	短期	長期	整備延長(km)	整備形態				
■国道・県道 (A)														
1	国道1号	市立病院南～長泉町	9.3	25.5	31.5～32.0	自歩道	—	自歩道	0.0	自歩道				
2	国道414号	沼津御用邸記念公園～玉江町交差点	1.5	8.0	12.0	—	車道混在	—	1.5	車道混在				
3	国道414号	玉江町交差点～沼津市役所前	1.2	13.0	17.0	—	—	専用通行帯	0.0	—				
4	国道414号	沼津市役所前～三枚橋交差点	0.7	13.0	17.0	自歩道	車道混在	—	0.7	車道混在				
5	国道414号	三枚橋交差点～三枚橋町交差点	0.2	21.0	25.0	自歩道	—	—	0.2	自歩道				
6	国道414号	三枚橋町交差点～三ツ目ガード北	0.5	12.0	20.0	自歩道	—	—	0.0	自歩道				
7	国道414号	三ツ目ガード北～杉崎町交差点	0.4	12.0	20.0	自歩道	—	専用通行帯	0.0	自歩道				
8	国道414号	杉崎町交差点～竹ノ峠交差点	0.4	11.0	20.0	自歩道	—	—	0.0	自歩道				
9	国道414号 ※1	(静浦バイパス)	2.5	—	—	—	—	自歩道	0.0	—				
10	県道52号 沼津停車場線	あまねガード南～大手町交差点	0.4	16.0	24.5	自歩道	車道混在	専用通行帯	0.4	車道混在				
11	県道139号 原木沼津線	大門町～香貫大橋	2.7	11.0	18.0	自歩道	車道混在	専用通行帯	2.7	車道混在				
12	県道139号 原木沼津線	香貫大橋～沼津市屋内温水プール入口	0.7	8.25	10.25	—	車道混在	—	0.7	車道混在				
13	県道144号 下土狩徳倉沼津線	下香貫交差点～横山トンネル	1.8	7.75	12.75	—	車道混在	—	1.8	車道混在				
14	県道159号 沼津港線	千本津町交差点～大手町交差点	1.7	13.0	22.0	自歩道	車道混在	専用通行帯	1.7	車道混在				
15	県道160号 千本城内線	湯間町交差点～湯澤寺駐車場	0.2	12.0	20.0	自歩道	専用通行帯	—	0.2	専用通行帯				
16	県道160号 千本城内線	湯澤寺駐車場～第二地区センター建設予定地	0.1	12.0	20.0	—	車道混在	—	0.1	車道混在				
17	県道162号 沼津停車場東沢田線	あまねガード北交差点～江原公園交差点 (リヨ一通り)	1.9	16.0	25.0	自歩道	—	専用通行帯	0.0	自歩道				
18	県道162号 沼津停車場東沢田線	あまねガード	0.3	18.0	27.0	—	—	専用通行帯	0.0	—				
19	県道163号 東柏原沼津線	西高入口交差点～永代橋	0.8	13.0	20.0	自歩道	車道混在	—	0.8	車道混在				
20	県道380号 富士清水線	丸子町交差点～費瀬川大橋交差点	3.2	9.25～16.0	20.25～27.0	自歩道	—	専用通行帯	0.0	自歩道				
A 小計 (国道・県道)			30.5	—	—	0.2	13.3	30.5	10.8					
■市道 (B)														
21	市道0103号線 納米里末田町線	末田町西交差点～杉崎町交差点	1.2	13.0～14.0	17.0～20.0	自歩道	—	専用通行帯	1.1	専用通行帯				
22	市道0105号線	沼津市立病院～市立病院南交差点	0.2	9.1	15.6	—	車道混在	—	0.0	—				
23	市道0106-2号線 千本香貫山線	沼津中部浄化プラント～玉江町交差点	1.2	13.0	19.0	自歩道	—	—	0.4	車道混在				
24	市道0106-3号線 千本香貫山線	玉江町交差点～沼津工業高校	0.9	13.0	18.0	自歩道	—	—	0.5	車道混在				
25	市道0107号線 上香貫東門	永代橋～沼津市役所南側	0.7	12.0	20.0	自歩道	—	専用通行帯	0.1	車道混在				
26	市道0108号線 平町三枚橋線	沼津駅前交差点～三枚橋町交差点	0.3	13.5	21.5	自歩道	車道混在	専用通行帯	0.0	自歩道				
27	市道0108号線 平町三枚橋線	三枚橋町交差点～沼津警察署前	0.6	12.0	20.0	自歩道	—	—	0.7	車道混在				
28	市道0109号線 西条千本線	浜池交差点～西条町歩道橋	0.3	11.9	19.9	自歩道	—	専用通行帯	0.0	自歩道				
29	市道0109号線 西条千本線	西条町歩道橋～湯間町交差点	0.5	13.0	21.0	自歩道	専用通行帯	—	0.0	—				
30	市道0110-1号線	沼津警察署前交差点～玉江町交差点	1.6	16.0	27.0	—	車道混在	—	0.6	車道混在				
31	市道0111-1号線	沼津リハビリテーション病院～芹沢光治良記念館	0.3	5.25	5.25	—	車道混在	—	0.0	—				
32	市道0112-2号線 御成橋牛臥線	沼津リハビリテーション病院～港大橋東交差点	1.1	6.1	8.0	—	車道混在	—	0.7	車道混在				
33	市道0113号線 西間門新谷線	西高入口交差点～末広町	0.5	14.5	24.5	自歩道	—	—	0.5	車道混在				
34	市道0113号線 西間門新谷線	末広町～大門町	0.1	14.5	24.5	自歩道	—	専用通行帯	0.1	車道混在				
35	市道0210-1号線 市道沢田線	西高入口交差点～鐘町 (のぼりみち通り)	0.3	11.0	20.0	自歩道	—	—	0.3	車道混在				
36	市道0210-1号線 市道沢田線	鐘町～中沢田東交差点 (のぼりみち通り)	2.3	11.0	20.0	自歩道	—	専用通行帯	1.7	車道混在				
37	市道0221号線	節道1号路一色～沼津大回廊駅前郵便局	0.5	6.5	9.5	—	車道混在	—	0.0	—				
38	市道0222号線	大回廊～東芝機械沼津事業所	0.9	6.5	8.5	—	車道混在	—	0.8	車道混在				
39	市道0226号線	富前町交差点～東芝機械沼津事業所	0.6	7.0	7.0	—	車道混在	—	0.2	車道混在				
40	市道0227号線	東芝機械沼津事業所～泉町北交差点	0.5	7.75	8.75	—	車道混在	—	0.0	—				
41	市道0228-1号線 三枚橋岡宮線	杉崎町交差点～岡宮 (学園通り・新幹線以南)	2.0	10.5	18.5	自歩道	—	専用通行帯	0.0	自歩道				
42	市道0228-2号線 三枚橋岡宮線	岡宮～静岡県立沼津東高校 (学園通り・新幹線以北)	1.0	14.0	22.0	自歩道	—	専用通行帯	0.0	自歩道				
43	市道0232号線 沼津駅北口線	新宿町～国道1号東側	1.1	8.6	12.6	—	車道混在	—	2.1	車道混在				
44	市道0234号線	双葉町交差点～あまねガード北交差点	0.5	12.5	20.5	—	車道混在	専用通行帯	0.5	車道混在				
45	市道0234号線	あまねガード北交差点～三ツ目ガード北交差点	0.6	11.0	21.0	—	車道混在	専用通行帯	0.0	—				
46	市道0235号線	静岡県労働金庫沼津支店～新宿町	0.8	10.0	15.0	—	車道混在	専用通行帯	0.5	車道混在				
47	市道0235号線	新宿町～三ツ目ガード北交差点	0.4	10.0	15.0	車道混在	—	専用通行帯	0.4	車道混在				
48	市道0237号線	鐘町北交差点～あまねガード南	0.6	12.0	20.0	—	車道混在	専用通行帯	0.2	車道混在				
49	市道0240-3号線 ※1		0.4	—	—	—	専用通行帯	—	0.4	専用通行帯				
50	市道0249号線	沼津リハビリテーション病院～鳥居公園駐車場	0.5	5.0	5.0	—	車道混在	—	0.0	—				
51	市道0265号線	相隣高校総合グラウンド南側	0.1	5.75	8.75	—	車道混在	—	0.0	—				
52	市道0269号線	第二地区センター建設予定地～沼津西高校	0.6	6.0	6.0	—	車道混在	—	0.0	—				
53	市道0270号線	第二地区センター建設予定地～沼津中部浄化プラント	1.3	6.5	7.5	—	車道混在	—	0.0	—				
54	市道1722号線 沼津南一色線 ※1	江原公園交差点～沼津1C南	1.1	23.0	27.0	—	自歩道	—	0.0	—				
55	市道3076号線	国道1号路一色～静岡県立沼津城北高校	0.4	6.0	8.0	—	車道混在	—	0.0	—				
56	市道3453号線	学園通り泉町～相隣高校総合グラウンド	0.4	8.0	10.0	車道混在	—	—	0.4	車道混在				
57	市道3471号線	相隣高校～相隣高校総合グラウンド	0.2	6.5	6.5	—	車道混在	—	0.0	—				
58	市道3477号線	相隣高校～のぼりみち通り田町橋	0.5	6.0	8.5	—	車道混在	—	0.0	—				
59	市道3829号線	西高入口交差点～沼津西高校	0.4	6.0	6.0	—	車道混在	—	0.0	—				
60	市道3832号線	本光寺～市道町7番地	0.4	4.5	4.5	—	車道混在	—	0.0	—				
61	市道3896号線	千本津町交差点～沼津急市場1NO	0.4	9.0	9.0	—	車道混在	—	0.0	—				
62	認定外	鳥居公園駐車場～沼津御用邸記念公園	0.6	—	—	—	車道混在	—	0.0	—				
63	認定外	芹沢光治良記念館～鳥上寺	0.7	—	—	—	車道混在	—	0.0	—				
64	(市道番号未定)七瀬川線	三ツ目ガード北交差点以東	0.4	18.0	27.0	—	—	専用通行帯	0.0	—				
65	(市道番号未定)浜地本町線	浜地交差点～高次公園交差点	0.3	10.0	17.0	—	—	専用通行帯	0.0	—				
66	(市道番号未定)平町岡一色線	山玉台～竹ノ峠交差点	0.4	18.0	27.0	—	—	専用通行帯	0.0	—				
B 小計 (市道)			30.9	—	—	0.8	25.0	30.9	12.1					
■その他 (C) ※3														
67	河川管理用道路	狩野川右岸側	2.6	—	—	—	—	—	0.0	—				
68	河川管理用道路	狩野川左岸側	4.7	—	—	—	—	—	0.0	—				
69	あゆみ橋	—	0.2	—	—	—	—	—	0.0	—				
C 小計 (その他)			7.5	—	—	—	—	—	0.0	—				
合計: (A) + (B) + (C) ※2 ※3 ※4 ※5 ※6 ※7 ※8 ※9 ※10 ※11 ※12 ※13 ※14 ※15 ※16 ※17 ※18 ※19 ※20 ※21 ※22 ※23 ※24 ※25 ※26 ※27 ※28 ※29 ※30 ※31 ※32 ※33 ※34 ※35 ※36 ※37 ※38 ※39 ※40 ※41 ※42 ※43 ※44 ※45 ※46 ※47 ※48 ※49 ※50 ※51 ※52 ※53 ※54 ※55 ※56 ※57 ※58 ※59 ※60 ※61 ※62 ※63 ※64 ※65 ※66			68.9	—	—	1.0	38.3	61.5	22.9					
整備形態別集計														
※短期・長期で整備形態の異なる区間、整備形態異なる区間があるため、整備形態別延長の合計は(A)・(B)の合計と一致しない。														
自歩道			13.6			0.2	3.8	13.6						
自転車専用通行帯			19.5			0.0	1.1	19.5						
車道混在			22.6			0.8	33.4	22.6						

表 3-7 対象路線の整備状況 (市街地)

整備状況【南部エリア】



区間 番号	路線名	区間	延長 (km)	H28時点			R4時点	
				現況	短期	長期	現況	現況
■国道414号から沼津土肥線ルート								
	国道414号	口野交差点～沼津御用邸記念公園	約6		-	車道混在	約6	車道混在
	県道17号 沼津土肥線	口野交差点～伊豆市場	約39		車道混在	-	約39	車道混在
	小計		約45		約39	約45	約45	
■静岡バイパス接続ルート								
	県道139号 原木沼津線	伊豆の国市場～大平	約2		-	車道混在	約2	車道混在
	小計		約2			約2	約2	
合計			約47		約39	約47	約47	
整備形態別集計								
			約47		約39	約47		

図 3-54 自転車ネットワーク整備状況 (南部)

3.8. 現地調査からの問題・対応方針

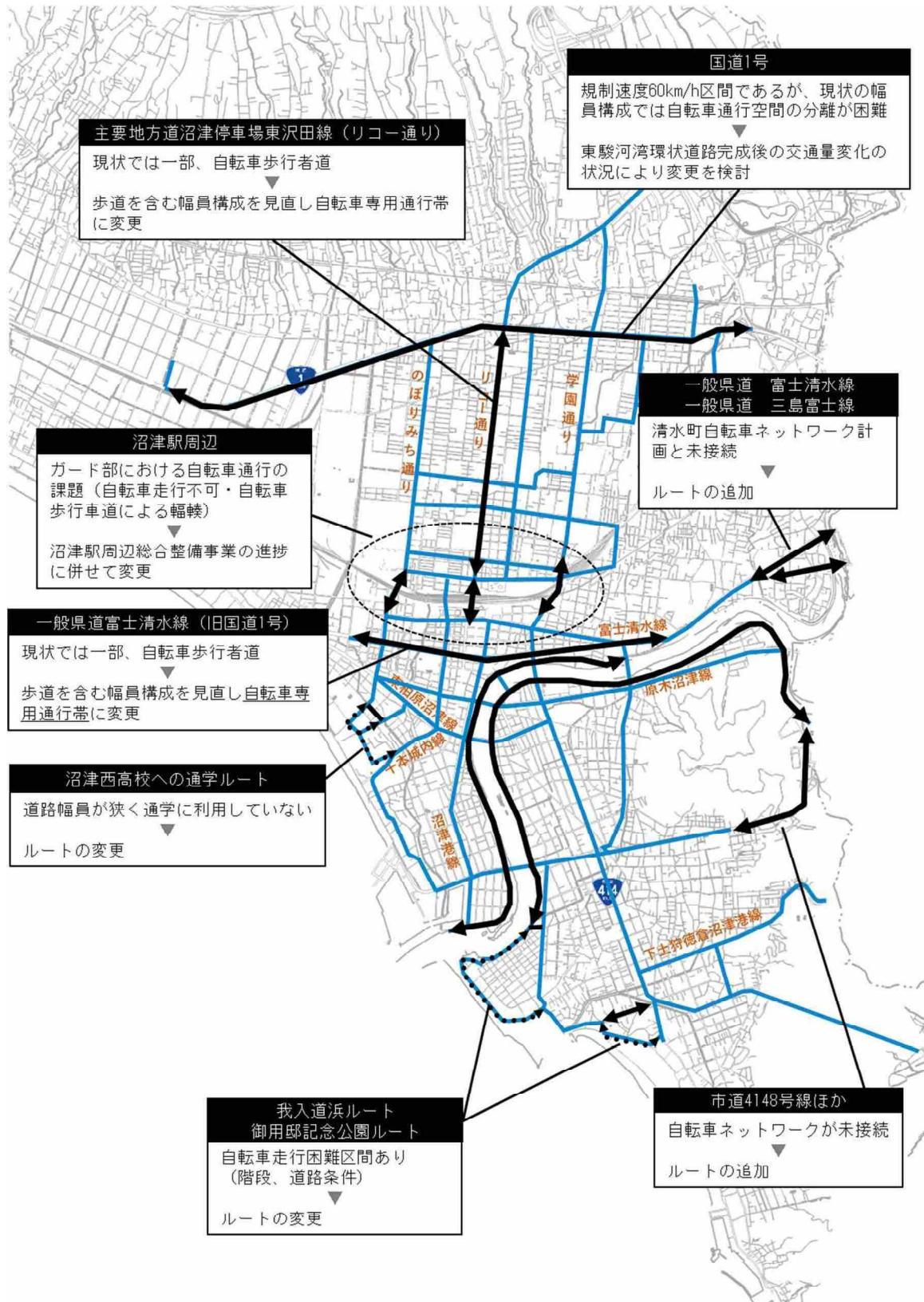


図 3-55 現地調査からの問題点と代替路・整備形態等の方針

3.9. 自転車利用環境

自転車通行空間の整備着手から 5 か年が経過したことから、自転車利用環境の状況を確認する。

(3.4) 人の動き

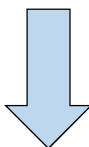
- 他市町との通勤・通学流動は、現在も三島市・富士市をはじめ鉄道で直結する近隣市町間が多い。
- 他市町との通勤・通学流動の交通手段は、以前として鉄道が約 20%、自家用車が 60%、自転車が 3%であり、自家用車への依存度が高い傾向である。
- 鉄道端末交通手段について、自転車を交通手段とする分担率は、現在も約 2 割を占めている。

(3.5) 交通安全

- 沼津市内の自転車事故件数について、人口 10 万人当たりの事故件数は、依然として他都市と比較して高い傾向であるが、事故の件数は年々、減少傾向である。
- 事故の発生する時間帯は、以前として朝 8 時～10 時、夕方 16 時～18 時に集中し、負傷者は、高校生が多い。
- 自転車事故発生箇所は、以前として沼津駅周辺の市街地に集中しているが、整備済み箇所においては、自転車事故の発生件数が減少傾向である。

(3.7) 自転車通行環境整備率

- 自転車通行環境整備率は、目標値（R4）50%に対し、実績値は 64.4%である。



- 自転車通行空間の整備着手から 5 か年が経過し、これまでの人の動き・交通安全状況、自転車通行環境整備率を踏まえつつ、基本方針と整合させながら、今後の自転車利用環境の更なる改善に向けて、路線の見直しや更新、新たなエリアの追加を行う。

3.10. 自転車利用環境を取り巻く課題の整理と基本方針・対象エリアの設定

前節までの自転車利用に関する現況分析や上位計画・関連計画を踏まえ、自転車ネットワーク計画の基本方針及び対象エリアを設定する。

基本方針は、既計画において道路交通、都市構造、人の動き及び観光に関する現況や問題点、関連計画を踏まえて自転車が担う役割等の課題をあげ、それらの課題に対して設定を行ったものに加え、これまでの自転車通行環境整備状況や路線の不連続性解消等を考慮した。その結果を次頁に示す。

また、基本方針は、第5次沼津市総合計画で示されているまちの将来像「人・まち・自然が調和し、躍動するまち ～誇り高い沼津を目指して～」も受けて設定している。

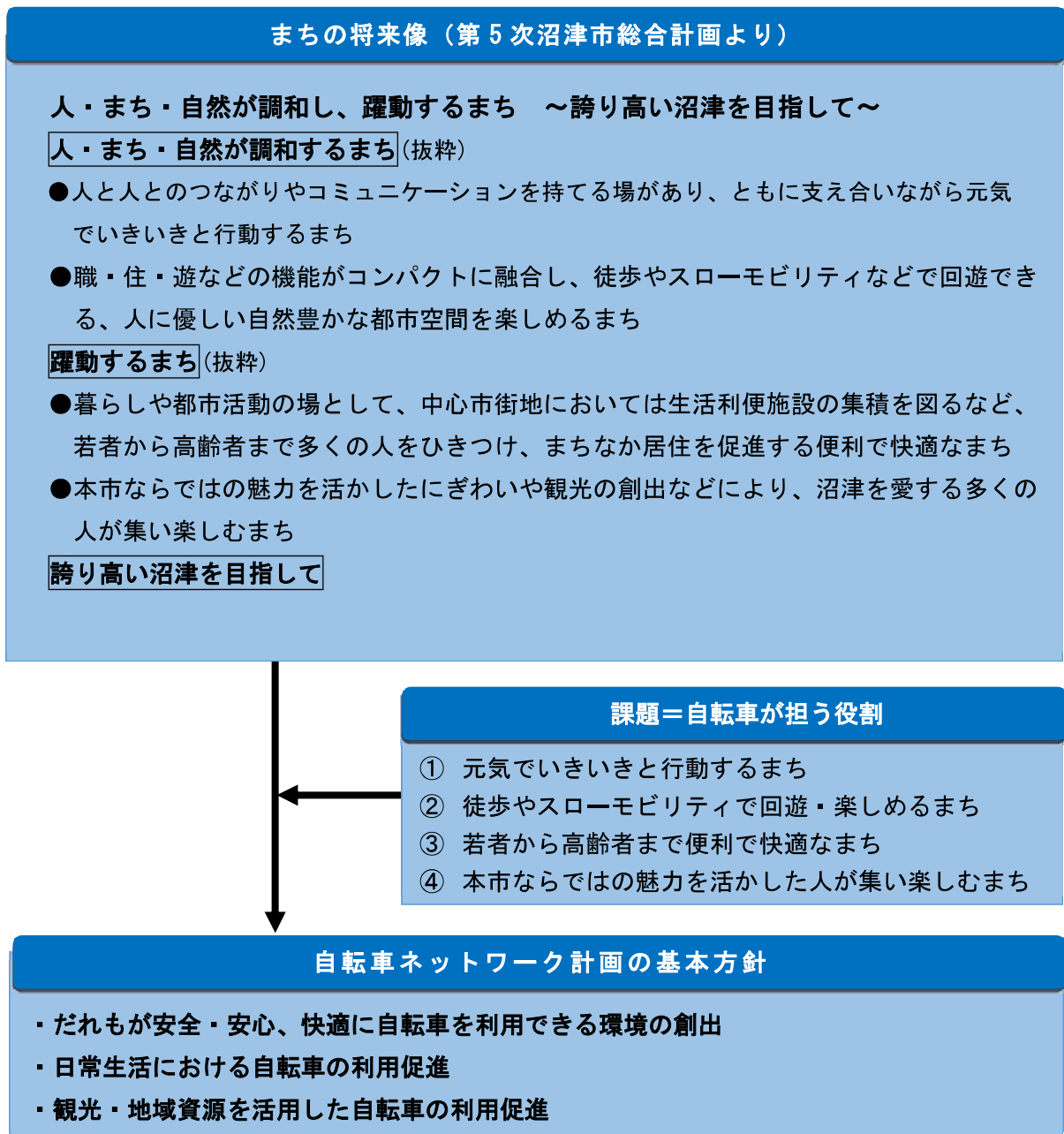


図 3-56 自転車ネットワーク計画の基本方針

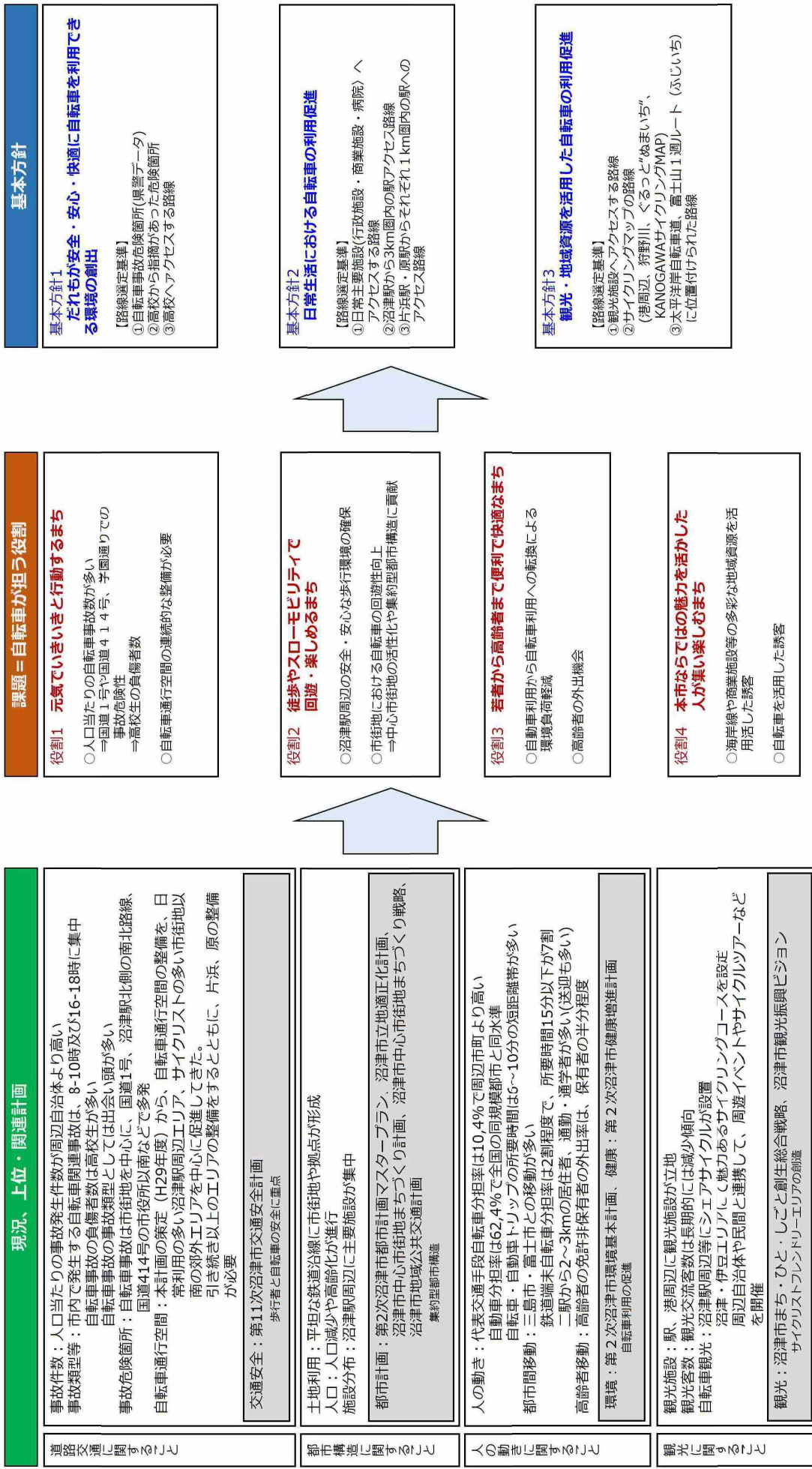


図 3-57 自転車ネットワーク計画の基本方針

今回の計画更新にあたり、整備状況が当初目標値を上回っていることを鑑みて、路線の見直しや更新、新たなエリアの追加により、自転車利用環境の向上を図るものとする。

自転車ネットワーク計画の対象区域は、高校、商業施設等が集積し、自転車事故の発生も多い市街地エリア及び観光施設等の多彩な資源を観光振興として活用できる南部エリアのほか、住宅地が密集し自転車の日常利用が多い片浜・原エリアを新たなエリアとして追加する。

市街地エリアは、沼津駅から概ね 3km 圏域を対象とする。

南部エリアは、市街地以南の市域を対象とする。南部エリアには、周辺市町との連携、太平洋岸自転車道（ナショナルサイクルルート）を考慮するものとする。

片浜・原エリアでは、片浜駅・原駅からそれぞれ概ね 1km 圏内を対象とする。

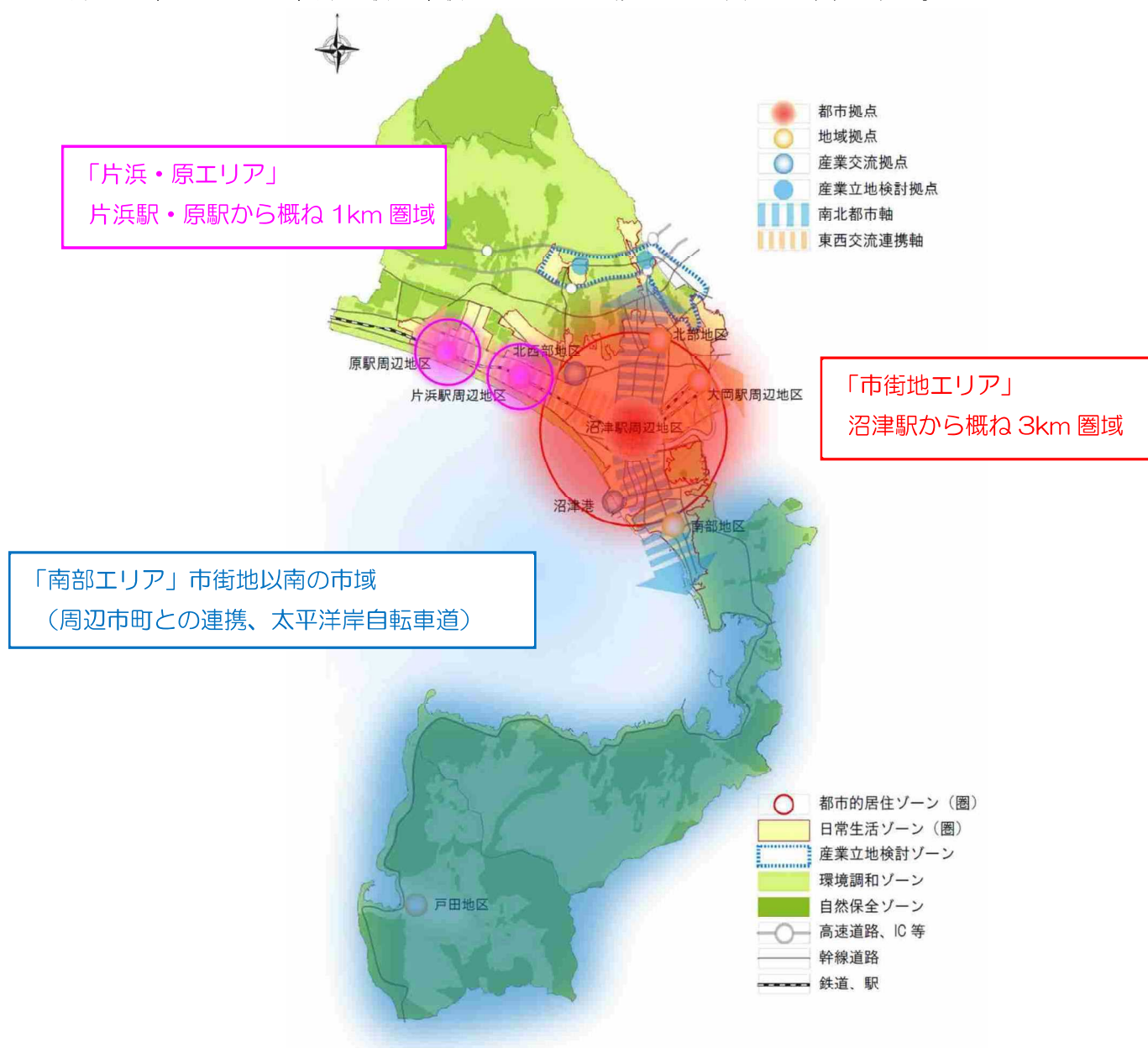


図 3-58 自転車ネットワーク計画エリア